

# 2021年 推薦語学研修報告書

## ◆参加者情報

派遣先大学	淡江大学
実施期間	16.Aug.2021~3.Sep.2021 (3Weeks)

## ◆参加理由

Q. 参加しようと思った理由を具体的に教えてください。
夏休みの期間に語学力を向上させ、周りとの差をつけたかったため
Q. 応募先を選んだ基準は何ですか？
繁体字を使う地域かつ授業時間と期間、予算が自分に合っていたため

## ◆クラス分け、オリエンテーション、課外活動について

Q. クラス分けの方法について	事前に口頭試験と筆記試験を受けた	Q. ご自身のレベルはどのくらい？	上級
Q. クラスの人数は？	10人以下	Q. ご自身のクラスの日本人の割合は？	10割
Q. クラスメイトの国籍をわかる範囲で	日本人 7人		
Q. オリエンテーションの内容を具体的に教えてください。			
特に使い方は教わっていない。参加者の自己紹介は行った。			

## ◆現地学生・クラスメイトとのコミュニケーションについて

Q. 現地の学生との交流タイムはありましたか？
2日に一回交流の授業があり、お互いが現地の文化と日本の文化を紹介しあった。
Q. クラスメイトとのコミュニケーションは取れていましたか？
グループワークはあまりなかったが、人数も少なく自己紹介を最初に行っていたため顔と名前、趣味や語学レベルなどはわかっていた。

## ◆授業・学習内容について

Q.スケジュールを具体的に教えてください。	
午後 2 時から Google ミーツでリアルタイム授業、4 時から日替わりで交流、文化、ライブツアーがあり、5 時から一対一のリアルタイム授業。	
Q.授業ではどのような教材を使用しましたか？	Q.宿題の量はどのくらいでしたか？
先生の作成した PPT が中心で、現地の中国語教科書も用いられていた	2 日に 1 度程度,発表準備,30 分程度
Q.授業内容はどのようでしたか？具体的に教えてください。	
教科書に出てくる単語、文法を例文を自分で作り発表しながらまず習い、時に応じてグループワークで対話文を作った。	
Q.発話時間はどのくらいありましたか？	
毎日 3 時間以上	
Q.興味深く参加出来た授業について教えてください。	
1 週目の台湾夜市で、台湾の食文化や場所の雰囲気を感じながら中国語表現を学べたためとても印象に残っている。	
Q.あなたが最も楽しかった事・充実したことは何ですか？	
交流の授業で、現地の文化と日本の文化をそれぞれ紹介しあったこと。学生と話すことで授業よりも緊張せずに中国語で交流できたと思う。	
Q.あなたが最も大変だった事・困った事はどんな事ですか？	
頭の中でリアルタイムで作文し発表するという、ほぼ会話に近い速さの会話練習が普段大学でやらない事なので慣れるまでが大変だった。	

## ◆学習システム及び期間について

Q.ZOOM や学習システム(LMS)での学習はスムーズでしたか？トラブルがありましたか？	
受けることができた。	
Q.期間については、どのように感じましたか？	
ちょうどよかった	
Q.リアルタイムの設定時間はどうでしたか？	
ちょうどよかった	

## ◆今後の課題とプログラム参加後の自己評価について

Q.参加し伸びたと思う点は何ですか？
中国語の作文力とリスニング力だと思う。作文は、授業の8割くらいが単語や文法を用いて自分の頭で考えその場で発表という内容で、宿題も作文が中心だったため。また、授業は全て中国語で行うため、自然と中国語の聞き取り能力も向上した。
Q.今回参加し一番学んだことは何ですか？
失敗を恐れない事だと思う。自分から中国語を話すことが少なかったが、今回の研修では違った表現があればその場で直してくれるし、語彙が思い出せなくても先生が何を言いたいのかくみ取ってくれたため、伝えることの重要さが分かった。
Q.直面した問題は何ですか？
2年半習ってきた語彙や文法が、会話になると思い出せない事で、伝えたいことをどう表現し相手に分かりやすく伝えるかという訓練を行ってこなかったため、普段の中国語を使ったコミュニケーション不足が目立ったなと感じた。
Q.今後の課題は見つかりましたか？それを具体的に教えてください。
自分の作文の中に初歩的なミスが見られたため、今まで勘違いしていた文法や単語の使い方をもう一度確認する必要がある。また、コミュニケーションを増やして頭の中で作文し、自分の表現の幅を増やしていこうと思う。
Q.参加するにあたり、事前に準備すべきこと感じたことは何ですか？
授業では簡体字ではなく繁体字を使うため、簡単なものは頭に入れておいた方がいいと思う。先生も繁体字が読めないことは把握しているため、そこまで必須ではないが、多少読めた方が授業に参加しやすい。
Q.参加してよかったと思う事は何ですか？
オンラインではあるが週に一回現地を散歩しながら紹介するという「ライブツアー」授業があり、そこで実際の街の雰囲気や観光名所を見られるため、文化を感じることができる。場所も語学授業のテーマに沿ったものであり、習った単語や表現方法を復習することもできる。

## ◆その他

Q.派遣先校からの参加前情報は十分でしたか？
個別授業のリンク配布がなかった
Q.これから参加する学生へのアドバイス
簡体字ではなく繁体字を用いるため、研修終了後にはある程度繁体字も読めるようになります。クラスのレベルが3段階用意されており、参加者も各クラス6,7人程度と少人数のため語学力は向上させやすいです。